



校長室だより No.10

白峰小学校 こころの授業

1月20日（月）に公認心理師・臨床心理士である本校のスクールカウンセラー和田賢先生に全校児童対象として「こころの授業」をしていただきました。テーマは「ネット依存・ゲーム障害から身を守ろう」です。

ゲーム障害は、診断名がつく病気であり、「スマートフォンやゲーム機などを使うデジタルゲームやビデオゲームに没頭して、生活や健康に支障をきたしている状態」と定義されているそうです。具体的には、ゲームをする時間など、行動をコントロールできない、日常の活動やほかの興味・関心事より、ゲームを優先してしまう、日常生活に悪影響が出ているのにゲームを続けてしまう、またはさらに熱中してしま



う、そのことにより学業、家庭生活、人間関係、仕事や健康などの社会生活に著しい支障が出ている、以上の状態が12ヶ月続いている（症状や影響が深刻な場合は、12ヶ月より短い場合でも診断される可能性がある）状態だそうです。

子どもたちには、少し難しい内容もありましたが、ゲーム障害に陥っていく過程やゲームやネット依存から自分の身を守るために大事なこと（生活の仕方など）を理解することができたので

はないかと思います。これまでにお家の方や先生からゲームやネット利用について何度も指導があったかと思いますが、専門の先生から直接聞くお話は、子どもたちの心により響いたのではないのでしょうか。



子どもの脳は現在成長途中であり、自分で判断して制御する機能も発達途中だそうです。ですから、子ども時代は、誰でも我慢することが上手ではないそうです。そんな時期にゲームや動画視聴ができる小型の器機を子どもに無条件で与えることは、大人としてとても危険であると感じました。和田先生も保護者による「預かり方式（使用するときには渡す）」を推奨していました。特に就寝時には子どもの手元にないようにしてほしいそうです。ご参考まで…

地域の皆様へ 「ふるさとを想うミニライブ」開催について

白峰小学校では、授業参観日に合わせて「家庭教育学級」を行っています。今回は、以前白峰小学校に勤務されていた川崎正美さんと息子さんの草汰さんによるミニライブを以下のように開催いたします。地域の皆様の中には、「懐かしい!」と思われた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。せっかくの機会ですので、ぜひご来校ください。お待ちしております。

1. 日時 1月29日（水）14:40～15:20

2. 場所 白峰小学校 音楽室（3階）

※ご来校の際は、玄関受付にて、所定の用紙に名前の記入をお願いいたします。

